

「日台友好 日本ありがとう！」

台湾からの寄贈マスク 1万6千枚を子どもたちへ配布

新型コロナワクチン供給のお礼として、台湾から古賀市に届いたマスクを、修学旅行を控えた小学6年生、中学2年生や、受験を控えた中学3年生などに配布します。

■配布対象者

- ①修学旅行生（市内8小学校の小学6年生 計607名）
市内3中学校の中学2年生 計583名）
- ②受験生（市内3中学校の中学3年生 計514名）
- ③市内在住の妊産婦の方（年間約500名）

■事業内容等

全国の有志の首長で今年立ち上がった「日台共栄首長連盟」（発起人代表＝宮元陸・石川県加賀市長）に古賀市長が入会しているご縁で、台湾から古賀市に1万6千枚のマスクが寄贈されました。日本政府が今年6月以降、新型コロナワクチンが不足している台湾に対し、ワクチンを順次供給しており、そのお礼として日本に寄贈されたものです。

これまで本市は、事業者、個人から寄贈を受けたマスクを妊娠中の人に配布するなど行ってきましたが、今回は妊産婦に加え、修学旅行に出発予定の市内8小学校の小学6年生、市内3中学校の中学2年生、受験を控えた市内3中学校の中学3年生に配布することにしました。

特に感受性豊かな若い世代へ、日本と台湾の友好親善、絆の証を届けることにより、修学旅行や受験といった人生の大きなイベント時に、「台湾の人達からマスクをもらった」という経験が「原体験」となり、世界の国や地域の方々と仲良く協力していく国際感覚の醸成につながってほしいと期待しています。

「ありがとう」から「応援へ」 日台友好マスクを次世代に届けます！！

■第1回マスク配布日時（予定）

配布日時：令和3年10月5日（火）9時から

配布場所：古賀市立花鶴小学校（校長：西田 豊）

※市内で最初に修学旅行を実施する花鶴小学校から順次配布します。

市長から子ども代表へマスクを贈呈します。

【問い合わせ先】

古賀市役所 まちづくり推進課 国際交流・多文化共生係
担当：飯尾・渋田 電話：092-942-1165

台湾からの寄贈マスク配布先

① 修学旅行	小学校		青柳	小野	東	西	花鶴	千鳥	花見	舞の里	予備	合計	配布数
		小6 人数	54	84	88	69	116	55	90	50	32	638	638
	教職員	26	31	34	33	37	26	41	29	16	273	273	
	計	80	115	122	102	153	81	131	79	48	911	911	
②	中学校		古賀	古賀北	古賀東						予備	合計	合計
		中2 人数	262	180	141						15	598	598
		教職員	60	45	29						9	143	143
		計	322	225	170	0	0	0	0	0	24	741	741
③	中学校		古賀	古賀北	古賀東						予備	合計	合計
		中3	202	202	110						15	529	1,043
③	妊産婦											500	500
	予備												5
総計												2,681	3,200

※受験生2袋

※マスク1袋=5枚 マスク16,000枚÷5枚=3,200袋

※小学6年生は1人1袋+予備で各校4袋、 小学校全教諭人数分+予備各校2袋

※中学2年生は1人1袋+予備で各校5袋、 中学校全教諭人数分+予備各校3袋

※中学校3年生は1人2袋+予備で各校5袋

※妊産婦はクルサポ、赤ちゃん訪問等で約500袋